

2024 年度Ⅱ期 フィールドスタディ (FS) 実施企画

授業コード：AA0181

※奨励金のカテゴリーは企画時点のものであり、今後変更される可能性があります。

奨励金の最終的な支給金額はFSの日程終了後に決定します。

テーマ タイトル	石垣島・白保におけるサンゴ礁文化継承のとりくみを学ぶ
担当者	梶 裕史
実施時期	2025年3月6日～10日(4泊5日)
実施場所	沖縄県石垣島白保集落
協力機関	NPO夏花、民宿イラヨイ
募集人員	12名以内
学習目的	<ul style="list-style-type: none">・「サンゴ礁文化」とは何か、またそれを継承することにどのような意義があるのか、学ぶ。・地域の伝統文化を活かした、住民主体の持続的な地域づくりに寄与するエコツーリズムの組織的なとりくみについて、その具体的プログラムに参加することでその意義を実感する。 (地域の生業・生活文化に重点があり、サンゴ礁を健康に保つためには陸上のエコな農業やライフスタイルの実現が不可欠という考え方に立つため、農業に関わる陸上のプログラムも多くなります。)
行程	<ul style="list-style-type: none">・現地集合・解散になります(現地までの往復航空券は各自手配) 1日目 昼過ぎ、白保集合。観光バスチャーターで石垣島巡り。島の概要を知る。白保滞在。2日目から「NPO夏花」のスタディツアープログラムに参加。沖縄の伝統的な集落景観が残る白保集落散策、方言講座、サンゴ礁保全のための植栽活動、白保の方々との交流会、農家の稼業体験 etc./ スタディツアー以外の自主プログラムとして、白保日曜市手伝い・見学、シュノーケリング船によるサンゴ礁観察。 5日目 午後 白保で解散
現地訪問の際の安全対策	「注意事項」に記したような不測の事態が起こっていても、催行可能と判断できる場合は、万全の対策をとって実施します。
費用	約105,000円(現地費用約61,000円+往復航空券約44,000円)。昼食費、雑費は含まず
奨励金のカテゴリー	D: 4,500円(予定)
選考基準	志望書の内容により選考します。安易な南の島の旅行気分の方は選考に通りません。
事前・事後学習の予定	事前学習は11月下旬頃～12月上旬1回目、2月初めに2回目。事後学習は4月の予定。いずれも土曜日午後3時頃から6時頃。9月下旬までに日取りを決めて学習支援システムに掲載します。
注意事項	<ul style="list-style-type: none">・深刻な流行病の発生や自然災害など現地で不測の事態が生じた場合は、中止になる可能性もあります。・参加許可後に、キャンセルをしないでください。中止となった場合でも費用負担をしてもらう場合があります。
中止の場合の代替措置	26年度春学期の日曜日に2回、東京近辺の沖縄に関係する機関や地域(「リトル沖縄」)を訪問することと、学習会を2回程度開くことを併せて代替措置とします。

評 価 方 法

現地実習の態度、および事前事後学習（レポートを含む）